

LOTUS AIR BUD 3M TENT用 組み立て方法

In your bag you will find...

Thank you for buying a beautiful Lotus Air Bud!

1x hand air pump. NB: Don't use a powered pump as it may over-inflate & damage your poles

1x metal porch pole in 3 sections

1x canvas porch

1x canvas with groundsheet attached.

1x mallet

29 x chunky steel pegs

2 x small pegs

How to put up your tent

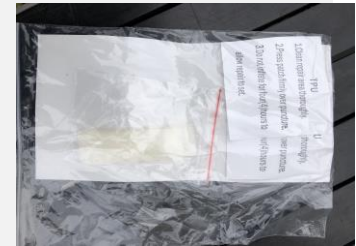
1. Lay your tent out with the... groundsheet face down. Use 8 x chunky pegs & peg down the groundsheet through the eyelets.
2. Open the door. There are inflation nozzles on the two poles either side of the doorway. Close one fully, and open the cap on the other.
3. Insert pump and start pumping! Once up, add just 8-12 more pumps - stop when the poles feel stiff.
4. When it starts to get a little harder to pump, its time to go inside and push the roof up, it should stand up... if not just do a few extra pumps. ...without support...
5. ...without support...

【内容物の確認】

- ・テント本体 × 1 張
- ・スモールペグ × 2 本
- ・ハンマー × 1 本
- ・スチールペグ × 29 本(ポーチ用 5本)
- ・手動ポンプ × 1 個 ※①
- ・ポーチ用のポール . . . × 1 本 (3本つなぎ)
- ・ポーチ × 1 枚
- ・修復パッチ × 1 セット



AIRシリーズセット内容



修復パッチ

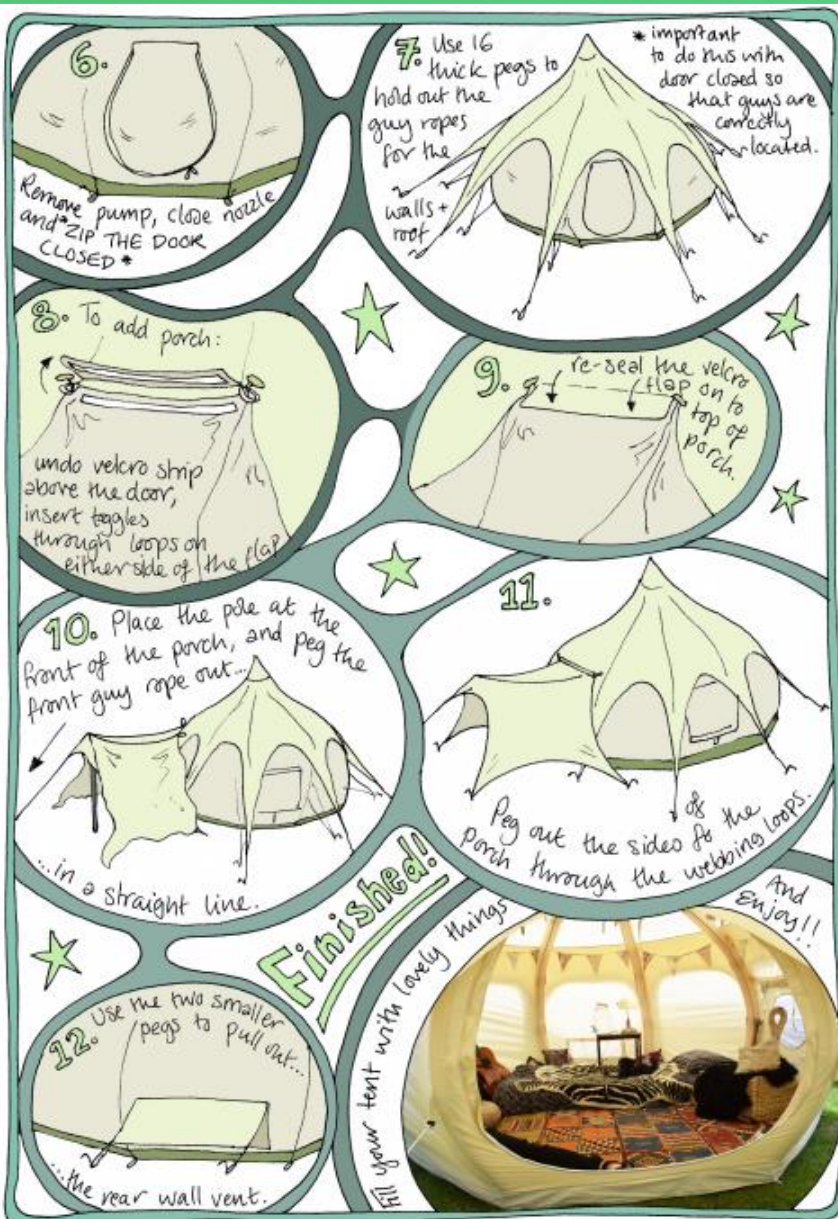
※① 電動ポンプは膨らませすぎてダメージを与えることになるので絶対に使用しないでください。

【組み立て方法の説明】

1. 設置場所を決めたら、グランドシートが底面になるようにテントを広げる。スチールペグ8本用意し、グランドシートのゴムの輪に通してペグダウンする。ドアの位置を最初に決めて対角線にペグダウンをすると綺麗に張れる。
2. ドアを開けると、入口両サイドのエアポールに空気を入れるバルブがある。1つは閉じて、もう1つのキャップは開ける。
※キャップは必ず確認をしてください。
3. キャップを開けたバルブに、ポンプのノズルを入れ、膨らませます。
※個人差はありますが概ね10分～15分程度で膨らみます
4. ポンプが少し硬く押しづらくなったら、テントの中に入り、ルーフを上を持ち上げる。そうすると、補助なしでも自立します。自立しない場合は数回空気を入れます。
5. 自立したら、様子を見ながら空気をいれて、空気の入ったポール(以下、エアポールと称する)が固くなったら止める。



バルブ



【組み立て方法の説明】

6. ポンプのノズルを取って、キャップを閉め、ドアを閉める。
※バルブは逆止弁がついているのでノズルを取っても空気は抜けにくい。
※ドア部分にはガイドロープ(右写真)があるのでドアを閉める前にロックする。
7. スチールペグを16本使い、ウォールとルーフのガイロープを伸ばし、ペグダウンする。※ウォールは上下2本ロープを1つのペグに固定する
8. ポーチの付け方。テント本体ドア上部のフラップのマジックテープを外し、フラップ両サイドのリングロープに、トグルを通す。
9. ポーチ上部に、8のフラップを重ねてベルクロで止める。
10. ポーチの入口側に付属のポールを設置し、ポーチ上部が地面と水平になるようにガイロープをイラストの矢印の方向に延ばし、スチールペグ1本でペグダウンする。
11. ポーチの両サイドをペグダウンしスチールペグ4本で固定する。
12. ドアと反対側にあるベンチレーションのカバーを外側に開きスモールペグ2本でペグダウンする。



ガイドロープ



ベンチレーション



出来上がりです！
可愛らしいものでテントを満たして、お楽しみください♪

Top tips

1. Don't be tempted to over-inflate. When you feel the pole is stiff there's no need to go any further as it can damage your poles. All our poles are tested for 72 hours before sending out - so we know they won't start to go down, even after weeks of use.

2. Never unzip the pole sleeve when the poles are inflated. (if someone does this, don't panic, just let some air out, close the zip, then re-inflate.)

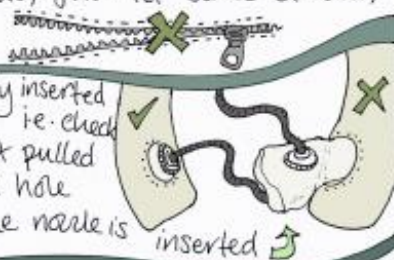
3. Ensure inner tube is fully inserted into the sleeve when inflating. ie. check that the inner has not pulled out through the hole where the needle is inserted.

4. Don't tighten the guy ropes at the front of the tent when the door is open. Leave them a little loose so that you can close the door...

5. Sometimes when closing the door, it helps to push the air beam to the side of the doorway inwards a little, this makes the zip close more easily.

6. To take tent down, open both nozzles fully, let most of the air out, then fold your tent in half and roll around on it to get the rest of the air out. Then roll it up and stuff in your bag.

7. To repair a puncture: deflate tent and remove inner tube by unzipping the sleeve and sliding tube out, taking particular care of the poles with nozzles on. Locate hole and place a sticky patch (provided) over the hole. (ensure pole is clean & dry first.)



【注意事項】

1. 過度に膨らませないでください。エアポールが固くなったら、それ以上に空気を入れる必要はありません。空気を入れすぎると破損する可能性があります。エアポールは出荷前に72時間の耐久テストをしており、たとえ数週間使用しても倒れることはありません。

2. エアポールが膨らんでいるときは、エアポールのジッパーを絶対に開けないで下さい。もし、開けてしまった場合には、空気を抜いて、ジッパーを閉めたら、再度膨らませてください。

3. 膨らますときに、エアポール内のチューブが完全に収納されていることを確認してください。(イラスト参照)

4. ドアが開いているときに、ドア両側のウォールロープを張りすぎないようにしてください。少しだけ緩めることでドアを閉めることができます。(イラスト参照)

5. ドアを閉めるときに、ドア両側のエアポールを少し内側に押し込むことでジッパーが閉じやすくなります。

6. テントをしまうときには、まず両側の空気送入口のノズルを全開にし、出来る限りの空気を排出します。次にテントを半分折り、体重を使って空気を抜きます。最後に空気を抜きながら折り畳み、バッグに詰めます。

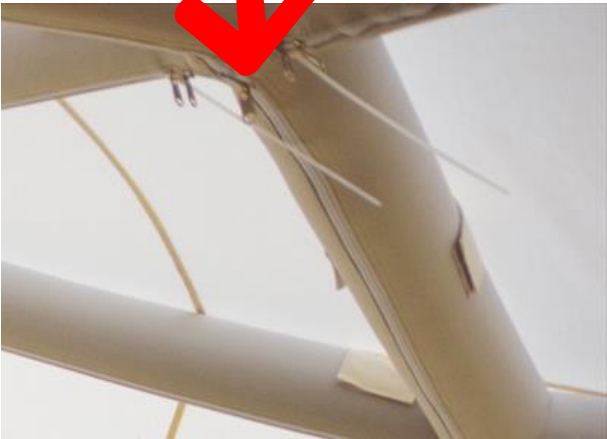
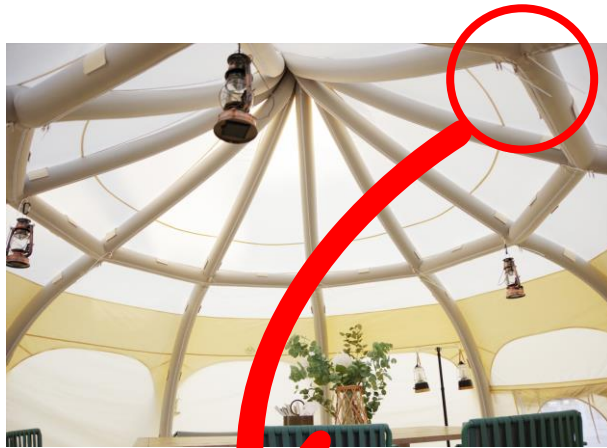
※バッグに入らない時でも絶対にエアポールはテント本体から外さないでください。空気を抜く事がポイントです。

7. パンクしたときの修復方法(穴の大きさや位置を確認してください。修理キットで直せる場合のやり方です。穴が大きすぎる場合はチューブの交換を検討する必要があります。)テントの空気を抜き、ジッパーをあけてインナーチューブを引き出す。

チューブは完全に乾いた状態であること。穴の周りを清潔なタオルまたはペーパータオルでふく。

修理パッチをドライヤーで柔らかくなるまで熱し、パッチを穴に貼り付け、しっかりと押し付けます。注) ひびやしわがないようにする。しばらくするとテントをもう一度張ることができます。補修後は1日は必ず空けてください。

ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡下さい。



テントが自立している最中には、ジッパーは絶対に開けないでください。



【エアポール破裂の注意事項】

1. エアポールにはジッパーが付いております。
テントを自立させている間は、ジッパーは絶対に開けないでください。

テントが自立しているときにジッパーを開けてしまった場合、空いた隙間からインナーチューブが飛び出し、大きく膨らみ破裂する危険性がございます。

万が一、開けてしまった場合は、慌てずにバブルを開けて空気を抜いてください。その後、再びジッパーを閉め、再度膨らませてください。

2. 膨らます際は電動ポンプではなく、付属の手動ポンプを使用してください。電動ですと空気の入れすぎにより、破裂する危険性がございます。
3. エアポールに穴が開いてしまった場合には、修復パッチで直すことができます。修復パッチの穴が大きすぎる場合や、破裂の場合はチューブの交換が必要になりますので、弊社までご連絡ください。



※左写真：破裂したチューブ